

ケニアQ&A

Q1,ケニアの治安はどの程度ですか？

首都のナイロビはかなり危険なのであまり歩かないほうがよい。移動する際はたとえ短い距離でもタクシーを使う。道普請人の事務所のあるエルドレットはナイロビほど治安は悪くない。だが、エルドレットでもタウンでは人も多く危険なので歩くときには荷物などには気をつける。

Q2,電化製品を使うことは出来ますか？

ケニアはプラグの形も電圧も日本と異なっている。プラグに関しては変換機を持っていかなくてはならない。電圧に関しては最近の電化製品だと大きな電圧まで対応しているものも多く、電圧を変えることなくそのまま使えることもある。それぞれ個別に対応している電圧を確認する。

Q3,飲み水はどのようにすべきですか？

水道水は飲まないようにする。ミネラルウォーターを買うようにする。安いもので構わない。水道水でも沸かしてチャイなどにされたものは飲んでも何も問題ない。

Q4,虫除けはすべきですか？

すべき。一番効果の高いのは金鳥の蚊取り線香。また、長袖長ズボンを着て防ぐ。

Q5,スワヒリ語は喋れる必要がありますか？

多くの人は英語を話すことが出来るのでスワヒリ語で会話が出来ようになる必要はないが、挨拶程度はわかったほうがコミュニケーションがとりやすい。

Q6,衣類はどの程度もっていけばいいですか？

上下3セットで足りる。が、結構寒いので重ね着して体温調節できるものも必要。ナイロンのジャンパー等があれば多少の雨にも対応できて便利。

Q7,洗濯はどのようにしますか？

手洗い。たらい等があれば洗剤とともに衣類をつけておくと汚れが落ちやすくなる。

Q8,何か持っていったら便利なものはありますか？

あったら便利なものが爪きり、洗濯紐、洗濯ばさみ、サンダル。
必需品として見落としがちなのが懐中電灯、トイレトペーパー。

Q9, 買い物についてなにか注意点はありますか？

値段のついてないものに関しては注意が必要。

平気で10倍以上の値段をふっかけてくるので値切ることが必要。

値切りに関しては妥協してはいけない。納得の値段になるまで値切ること。

あきらめて帰るふりをすると効果的。

Q10, 怪我をしたらどうしたらいいですか？

ケニアのばい菌は強力なので、イソジンなどの強力なものを持っていくとよい。

抗生物質を服用するのもよいと思われる。

Q11, タクシーの使い方はどのようにしたらいいですか？

あやしいタクシーが多いので、信頼できるタクシードライバーを見つけるとよい。

CORE お抱えのドライバー等紹介してもらい常にそのドライバーを電話で呼び出すというのがベスト。

Q12, ケニアでの緊急連絡についてはどのような手段をとればいいですか？

携帯電話が望ましい。が、日本から持っていったものは値段がすごく高くなってしま
うので、現地で調達するとよい。

プリペイド式なので、使い終わって帰るときも解約しなくてよいし非常に便利。

値段もそれほど高くはない。(安いもので200~300シリング)

Q13, 予防接種について教えてください。

黄熱病は必須。

できればしておきたいものは破傷風とA型肝炎。

狂犬病も普通に蔓延している。できれば予防接種をし、犬には不用意に近づかないほう
がよい。

Q14, ビザ申請、入国手続きについて教えてください。

ビザは日本でケニア大使館に郵送で取得可能。

ケニア大使館のホームページがあるのでそれを参考にするとよい。

入国手続きに関して、結構ややこしいので、「地球の歩き方」という本を参考にするべ
き。ケニアに行く際は一冊はもっていっておこう。

Q15, チップはどの程度渡せばよいですか？

ウェイター、ウエイトレスがいるようなところで朝、昼食を食べた際は50シリング、
夕食を食べた際は100シリングぐらいが妥当。